

# 鹿骨中学校応援団実践報告書

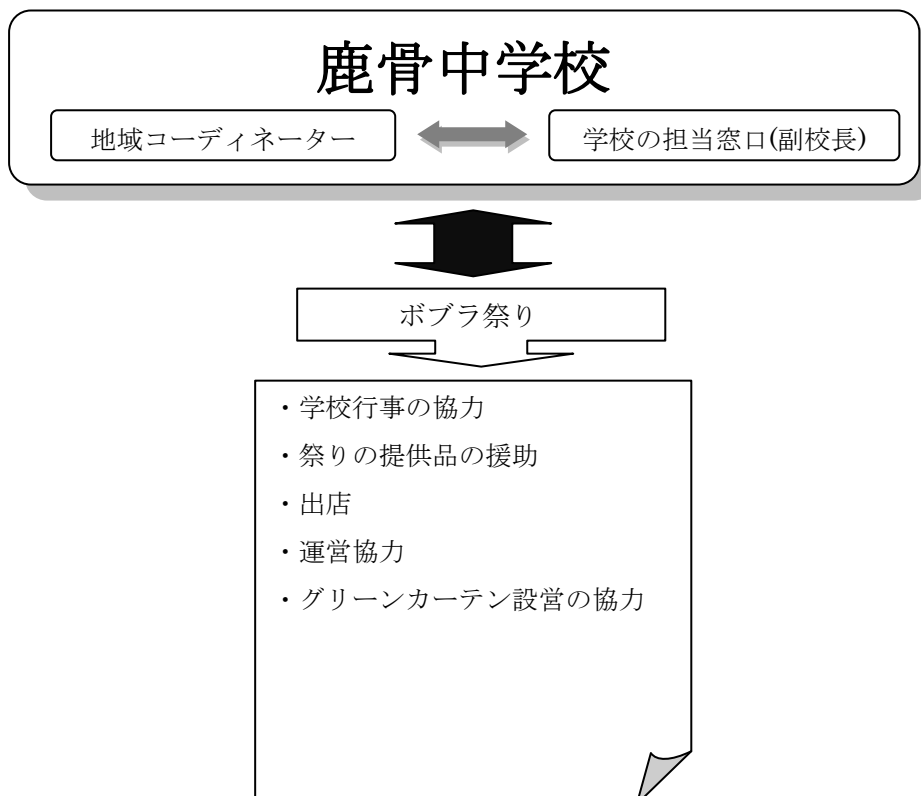
## 1 校長及びコーディネーター氏名

鹿骨中学校長                      平塚 喜宏  
コーディネーター                小宮 洋司

## 2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
後援	ポプラ祭り	○ポプラ祭り提供品の援助 ○お手伝い ○出店
グリーンカーテン	ゴーヤ メロン	○ゴーヤ・メロンの栽培

## 3 学校応援団組織図



## 4 今年度の成果と今後の課題

### <成果>

平成24年4月1日、鹿骨中学校応援団としてスタートしました。今年度も団長（コーディネーター）を中心にポプラ祭りの後援・グリーンカーテン作りと計画的に現PTAを側面からサポートし取り組むことができました。

取り組みとしては、今年度も節電対策として西側校舎の壁面にゴーヤを栽培し、涼しい環境で補習・部活動ができるように準備しました。エアコンを使用せずに自然の環境の中で授業、補習授業、部活動を実施する中で電気料金の節約にも貢献することができました。

### <課題>

学校応援団を活性化させることができるように地域の方々の人材確保に努めたい。

## 5 コーディネーターより

鹿骨中学校ではPTA、OB会が存在していないのでPTA主催の行事や学校支援の活動に際して組織的に活動することありませんでしたが、学校応援団という新しい形態の組織でポプラ祭りにそなえ、現役のPTA役員と協力し準備を進めることができました。例年、PTAのOB・地域の皆様から提供品を供出いただきポプラ祭りを盛り上げていただいていることに感謝申し上げる次第でございます。

今年度は、給食室、南側トイレの工事で校庭が半分しか使用ができず、例年より規模を縮小しての実施となりましたが盛況のうちにも例年並みに実施することができましたことは、学校応援団としても現役PTAとの連携の賜物と嬉しく思いました。来年度もよろしく願い申し上げます。

## 6 学校長より

鹿骨地域は、沢山の花と緑に囲まれた、自然豊かな地域です。そして、地域をあげて学校を応援して下さる、地域の方々の力強さと温かさがあります。

本校では、「地域の特性を十分に生かして、無理なくできるところから始めよう」ということを念頭に置きながら、PTA・OBの方々が中心となって取り組みを始めています。

今年度の取り組みとして、学校の周囲や各教室を花で一杯にさせていただきました。夏には節電対策を兼ねて、教室の窓にゴーヤによるグリーンカーテンを作っていただきました。また、9月に行われた「ポプラ祭り」では、給食室、トイレの工事の中、PTAの方々とともに早くから準備を進めていただき、当日は、例年並に実施することができました。

今年度の取り組みに感謝するとともに、生徒の健全育成のため、今後とも皆様の応援よろしく願いいたします。